

田野畑発

「村営住宅看板」帰還



震災の大津波で被災した田野畑村の村営住宅の看板が6000キロ離れたハワイから戻ってきました。島越駅そばにあった「しまのこし村

営住宅」は東日本大震災の津波で2階建ての建物が跡形もなく流出しました。看板は村営住宅の2階に取り付けられていました。看板は去年秋に田野畑村から6000キロ離れたアメリカハワイ州のオアフ島の海岸で見つかり、ハワイの航空会社が無償で輸送を申し出て届けられたものです。文字の多くは剥がれ落ちていますが、震災から3年以上経った今もひらがなの「し」など一部の文字は残っています。田野畑村では看板の保存と公開を検討しています。(7/30 ニュースエコー)

宮古発

「防潮堤」新設工事始まる

宮古市鉾ヶ崎地区で防潮堤を新設する工事が始まりました。鉾ヶ崎地区は宮古の水産業の拠点として加工施設や住宅の集積が進みましたが、これまで防潮堤は無く、建設準備を進めていた最中に東日本大震災が発生し、地域は大きな被害を受けました。着工した防潮堤は宮古湾・内側の津波防災の一環として整備され、高さは10.4メートル、総延長は1.6キロに及び、2016年度中の完成を目指しています。(7/31 ニュースエコー)



大船渡発

「災害公営住宅」着工



大船渡市で市内最大規模の災害公営住宅の建設工事が始まりました。災害公営住宅は大船渡市盛町の旧職業能力開発センター跡地に建てられるもので、最終的に147戸が整備されますが、そのうちの6階建て2棟あわせて97戸分の工事が始まりました。来年の夏に完成予定です。(7/31 ニュースエコー)

釜石発

はまゆりトライアスロン

釜石はまゆりトライアスロン大会が4年ぶりに3種目での復活を果たしました。はまゆりトライアスロンは震災の年は中止を余儀なくされ、翌年は水泳のみで開催。去年は水泳と長距離走の2種目で開かれました。今年がスプリントと呼ばれる短いコースでの開催ですが、4年ぶりに3種目が復活しました。大会には全国から144人が参加し、選手たちに沿道から盛んな声援が送られていました。(8/3 ニュース)



陸前高田発

復興まちづくり情報館



陸前高田市を訪れた人たちに、震災の被害や復興状況を知ってもらおうと整備された「復興まちづくり情報館」がオープンしました。

情報館は被災した国道45号沿いの道の駅高田松原「タピック45」の駐車場に建てられました。館内で目を引くのは巾4.1メートル重さ1.3トンの高田松原の松の根で、津波のすさまじい威力を物語っています。また、震災前と震災直後の町の様子や復興の状況などがわかるパネル77点も展示されています。情報館は年中無休で午前9時から午後5時まで開館しています。(8/6 ニュースエコー)

宮古発

写 さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週はみやこハーバーラジオの木村悠里さんが、県立水産科学館で行われている「磯の生物展」について伝えてくれました。宮古近海に生息する魚介類など46種類が展示されています。「カメノテ」という亀の手にそっくりな、食べると美味しい貝や、「ニチリンヒトデ」と言う、ウニやアワビを食べるキヒトデなどを捕食してくれるヒトデもいます。この生物展は8月17日まで行われていますので、内陸の皆さんも「来て・見て・触れてもらいたい」と話していました。(8/6)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122